

信仰について② ーからし種の信仰

ルカ17:5-6
2013,8,25 HKJCF

概観

- 序)①教会リーダーと弟子への教え
②つまずき(悔りと裁き)③働く信仰と赦し
- 1、からし種の信仰
 - 2、桑の木と海
 - 3、み言の権威
 - 4、適用と祈り

I からし種の信仰

- 1、信仰とは

①真実さ(ピステス)	量<質
②信念と信頼	信念<信頼
③神様の恵みへの応答	信頼<恵み
- 2、からし種の信仰
 - ①生命力
 - ②純粹さ
 - ③結実

⇒純粹な信仰はダイナミックに働くもの

II 桑の木と海

- 1、桑の木が海へ:ありえないこと
- 2、参)山の意味:人生の困難・不可能
 - ①マタイ17:19-21 ②マタイ21:20-22
- 3、最もありえないことは?
 - ①1日に7回赦す(ルカ17:4) 2時間に1回
 - ②7×70回(マタイ18:21-22) 2分間に1回
 - ③無限の赦し、無条件の与える愛:最難
参)レ・ミゼラブル←十字架の愛

III み言の権威

- 1、み言の権威
- 2、み言の権威の宣言(確信と従順):
み言の権威を確信し従う時、偉大な
結果が伴うことを信じ続ける
 - ①み言:天国の価値観
 - ②聖霊の臨在と満たし:天国へ飛躍
 - ③問題が問題でなくなる

十字架:罪の死・自我の死・問題の死
⇒問題から恵みの世界へ

IV 適用と祈り

- 1、結局、人間関係はスキルより信仰
- 2、人間関係の祝福の秘訣は悔りと裁き
から解放され、赦しの愛(許しではなく、赦し)
に生きること
- 3、この宣言を内から外の方角で実践!
「主よ、問題と思っていたことが問題で
ないことが分かりました。十字架の愛と聖霊
の恵みで私を満たしてください。私は裁い
ていた人(〇〇さん)を赦します。」